

様式第1号 (第5条関係)

(元号) 年度 荒川区国際交流協会高校生海外交流支援金交付申請書

(元号) 年 月 日

荒川区国際交流協会理事長 様

申請者 住 所

氏 名

次のとおり、(元号) 年度 荒川区国際交流協会高校生海外交流支援金の交付を申請します。

ふりがな		生 年 月 日 (年 齢) (注1)	(元号) 年 月 日生 (満 歳)
対 象 生 徒 氏 名			
対 象 生 徒 現 住 所	〒	自宅電話番号 : 携帯 : Email :	
対 象 生 徒 学 校 名	※学校名、学科・コース・学年を記入のこと 学校 ( 学科・コース ) (第 学年)		
申 請 者 現 住 所	氏名:	自宅電話番号 : 携帯 : Email :	
	対象生徒との続柄:		
	〒		

(注1) 年齢は、申請日が属する年度の4月1日現在の満年齢を記入してください。

〈個人情報の取扱いについて※〉

申込書に記載された情報は、荒川区国際交流協会高校生海外交流支援金の審査及び交付のために用い、それ以外の目的には使用しません。また、個人情報の保護に関する法律に基づき適正に管理します。

※□ 申請者及び対象生徒は、個人情報の取扱いについて同意します。

海外 留学先	国・地域名	
	海外交流期間	※西暦で記入  年 月 日～ 年 月 日 ( 日間)
	外国語能力	※検定試験 (TOEIC 等の英語検定、中国語検定、SAT 等) の取得資格やスコア
海外交流の 目的・達成目標		

(添付書類)

- (1) 作文 (様式第2号)
- (1) 海外交流計画書 (様式第3号)
- (2) 誓約書 (様式第4号)
- (3) 交付対象者が属する世帯の全員の住民票の写し (住民票の写しにより対象生徒の保護者であることが証明できない場合は、それ以外の書類で対象生徒の保護者であることが証明できるもの)
- (4) 対象生徒が属する世帯の全員の市税に未納がない証明 (交付申請日の直近1月以内に所得したものに限る。)
- (5) 対象生徒の高等学校等の在籍証明書又は生徒手帳の写し
- (6) その他理事長が必要があると認める書類

支援金交付については、書類提出後、書類審査・面接審査を通し決定する。



海外交流計画書

高等学校等名	
対象生徒氏名	

海外交流区分	高等学校等 ・ 地方公共団体 ・ 民間団体 ・ その他 ( )
ホームステイ	有 ・ 無

海外交流の目的・達成目標、海外交流中の計画（学校及び学校以外の活動）、帰国後の計画（海外交流で得たことをどのように活かすか）、支援金の支出計画等について記入してください。

1 海外交流の目的・達成目標

2 海外交流中の計画及び研究テーマ（行動日程表等を作成している場合は、資料を添付してください。）

3 帰国後の計画

#### 4 支援金の支出計画

・海外交流費用（内訳及び金額）※ 交付対象経費を、(1) または(2)に記入してください。

(1) 海外交流等の参加に係る費用 (高等学校等、地方公共団体又は民間の団体等が主催するものである場合)	円
合 計	円
(2) その他個別に手配する場合	
ア. 国際航空運賃（1往復分に限る。）	円
イ. 自宅から出国する国際空港までの国内交通運賃 (1往復分に限る。)	円
ウ. 受入国・地域の国際空港から派遣先までの当該国・地域に おける交通運賃（1往復分に限る。）	円
エ. 海外傷害保険料	円
オ. 宿泊費（ホームステイの場合にあつては、ホストファミリーに支払う費用 ）	円
合 計	円

#### 5 その他

##### 【作文テーマ】

- (1) 海外交流での研究テーマについて
- (2) 海外交流を通して得たいもの、またそれを将来どのように自分自身の中で活かしていくか

※ (1)及び(2)について、作文を書いてください。

様式第4号（第4条関係）

（元号） 年 月 日

荒川区国際交流協会理事長 様

（申請者） 住 所

氏 名

※住所・名前は自筆

（対象生徒） 住 所

名 前

※住所・名前は自筆

### 誓 約 書

荒川区国際交流協会高校生海外交流支援金交付者に決定された場合には、荒川区国際交流協会高校生海外交流支援金交付要綱の規定を固く守り、海外交流に精励することを誓います。

なお、同要綱第15条第1項各号に該当する事由が生じたときは、既に交付を受けた支援金を同要綱第16条の規定に基づき返還します。